



— 目次 — Contents

- 2 川上訪問看護ステーション
- 6 行政情報/児童虐待防止推進月間ほか
- 7 行政情報/議長・副議長を選出ほか
- 10 功績をたたえて・栄光をたたえます
- 13 地名をあるく
- 14 イベント情報
- 15 暮らしの情報/子育て支援情報
- 16 暮らしの情報/生活支援情報
- 18 情報プラス
- 19 市長室からこんにちは
- 20 検診情報・ヘルシーレシピ
- 21 図書館だより
- 22 成羽病院通信・学園だより
- 23 山田方谷を語る
- 24 市民のページ
- 26 まちの出来事
- 28 愛らぶ高梁ふれあいマラソン・編集後記

— 表紙 — Cover

10月25日～11月3日「天空の山城備中松山城とまるごと城下町フェスタ」開催され、観光客らが甲冑(かっちゅう)の着付けを体験。城下町に多くの人が訪れました。

— 人口 — Population

	人口・世帯数 (人・世帯)	前月比 (人・世帯)
総人口	33,092	-78
男性	15,792	-50
女性	17,300	-28
世帯数	14,781	-43

(平成26年10月末現在・外国人含む)

いつまでも笑顔で 住み慣れた地域や自宅で療養生活を送りたい



ご存知ですか 訪問看護サービス

訪問看護とは、療養生活を送っている人の自宅を訪問し、看護を行うサービスです。

川上町地頭にある川上医療センター。この敷地内には、介護老人保健施設、診療所などがあり、川上地域の医療・福祉の中心地となっています。

市が運営する「高梁市川上訪問看護ステーション」もここにあり、高梁市西部地域の訪問看護サービスを提供しています。

皆さんは、この「訪問看護」というサービスで、どんなことが行われているかをご存知ですか？

川上訪問看護ステーションから 利用者の自宅を訪問

10月30日午後1時、松下綾看護

師は、手早く準備を行い、ステーションを出発します。今回の訪問

先は、備中町平川の山本美代子さんの自宅。片道約30分の道のりです。

家に到着すると、山本さんが笑顔で出迎え。食事をするより、おしゃべりが大好きという山本さんは、一人暮らし。そのため、毎週月曜日と木曜日の訪問をとてもしみにしているそうです。

山本さんは、訪問看護を利用し、人工肛門の器具の交換、血圧や体温などの体調管理の看護を受けています。

会話をしながら 体調確認と交換作業

松下看護師は、「よく寝られる？困っていることはない？」と聞きます。山本さんは、「よく寝られるよ。困っていることは、何もないよ。うれしいことばかり」と楽しく会話をしながら、体温と血圧

を測定していきます。

高齢で一人暮らしの山本さんは、人工肛門の器具の交換作業は難しく、松下看護師が手早く交換します。

山本さん宅での滞在時間は、30分程度。処置はもちろん、看護師ならではの視点で、細かい気配りを行います。



山本美代子さん(88)
(備中町平川)

「みなさんのおかげで、私は生かしてもらっているんですよ。看護師さんは、家まで来てくれて本当にありがたい。いつも笑顔で、来てくれるのが楽しみです」
と山本さん。平成20年に突然体調を崩し人工肛門に。翌年、ご主人を亡くしてから一人暮らしになってしまいました。「1日に100回、「ありがとう」と言っようにしています。若い人にかわいがられる年寄りになって、150歳まで生きるよ」と笑顔で話します。